

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況（振り返り）」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	38	日々のその人らしい暮らし	入居者様の意思を尊重し個々のペースに合わせる。	職員側の業務や都合を優先せず、日々の生活の中で入居者様が何を思い、希望しているのか入居者様目線に立ち、理解を深め支援していく。	6ヶ月
2	34	急変や事故発生時の備え	ケア技術、知識のスキルアップ。	内外部の研修への参加、又自己学習にて個々のスキルアップに繋げる。チームミーティング等の場において再確認を行ない、職員間で理解を深める。	6ヶ月
3	48	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある生活を支援する。	入居者様との会話の中で思いとくみ取り、生活歴、身体機能を理解して個々に合わせて支援していく。	6ヶ月
4	40	食事を楽しむことのできる支援	入居者様個々の好みを把握し食事が楽しめる様な献立を作成する。	入居者様より好みの食べ物を聞き取り献立に反映する。買い物時、商品と一緒に選びながら嗜好の把握を行い、入居者様と日々の食事作りを一緒に行なうことで、作る楽しさを感じて頂き、又自分で作った料理を他の入居者様に美味しく食べて頂くことで喜びを感じて頂く。	6ヶ月
5	46	安息や休息のある支援	入居者様一人一人の生活習慣に合わせた安息、休息が出来るように支援する。	入居者様一人一人の生活習慣の把握した上で、入居者様が日々の生活の中で休息がとれる環境をつくる。又居室以外の休息出来る環境を提供できる様に支援する。	6ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。